



やまとの安全

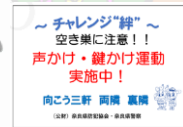
令和8年4月3日
奈良県警察本部
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)

あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」

皆さん、「チャレンジ“絆”」をご存じでしょうか。

この運動は、地域住民による「声かけ運動」を中心に、住民相互の連帯意識を高め、「絆」を深めることにより、犯罪者が入り込みにくい地域を構築し、犯罪を抑止することを目的として、平成24年に奈良県下でスタートしました。

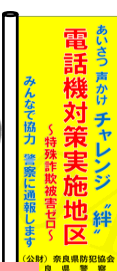
令和8年3月31日現在
県下実施状況
地区数 901地区
世帯数 約20万世帯
全世帯の約36.6%



犯罪者の入り込みにくい地域づくり

- 自分達の地域は自分達で守るという意識を持つ
→犯罪に対する「当事者意識」や「地域の帰属意識」など心理的な要素が生まれる
- 「のぼり旗」や「シート」でチャレンジ“絆”の実施地区を明示する
→地域住民の「領域性」が確保される
- ご近所同士が声かけを積極的にする
→見守る力が自然と醸成されていく

犯罪者を地域に
入らせない



地域で地域を見守る新しいカタチ

『あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」』を始めたい自治会は、最寄りの警察署生活安全課（五條・吉野署は刑事生活安全課）にお問い合わせ下さい。